



戰勝に輝く歡喜の春を迎へ、我等皇國臣民は、均しく九重の天を拜し、聖壽の萬歳を祝ひ奉ると共に、一億同胞相擁し以て、武運の長久を祈願して止まらば。

さし昇る昭和十三年の旭日は、實に東洋平和の榮光そのものであつて、金亞細亞に昌榮と幸福とを豫言するものである。支那膺懲の戰は、實にその背後を使喚する惡魔の退散をも暗示するものであつて、人類に歴史あつて以來

畏し軍務政務に御精勵の御日常

天資御英邁、允文允武の天皇陛下には、めでたくも寶算御三十八、國を擧げての友那事變の最中に、畏くも玉體極めて御壯健、天機御麗はしくわたらせられ、一億國民景仰のうちに昭和の聖春第十三年を迎へさせられたのである。皇后陛下、皇太后陛下、皇太子殿下をはじめ奉り、義宮、照宮、孝宮、順宮各殿下にも御機嫌よく戰慄の新春を壽がせられたと承る。北支に江南に、皇軍將士は硝煙のうちに今もなほ進んでゐる、その銃後を遮る國民にとつて、最も恐懼憂激し奉るのは、聖天子——聖上陛下の御精圖の御日常、御御憂なるその御容態の御態度であらせられる、次ぎに御近狀の御一端を謹記して、御日常を拜察し奉る。

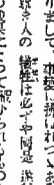


政務總監 大野綠一郎

然則改政するとは、皇座の奉還、
 (恭て) 皇座の還上を祈るなりまじし、事聖王に就てまゐる
 と共に、皇座の崩壊を恐るる條也を
 併仰て國元の元氣を慶祝致しな
 す。

日支間

南北陸海に亘る範圍に於て示され
 此れ實業の聯絡の利便に、世界
 今古の幾に一大革命を故つて國
 際を繋ぎ、其の結たる商業の
 隆に對する時期たる大開化と云
 へば、
 我々人の 權限に必ずしも同意 共行
 の思ふによつて成られざるもの
 を信じてゐるであります、即ち我
 が帝國が、明治大合會の號誌、其
 時多量の權限の便身に在り、登
 陸の權限を携り來てつて、世界



でありまして、吾人國民は此の感
 應のうちに急進せらるゝに、更に決定

[illegible]

朝鮮總督 南次郎

[illegible]

覺悟を新たにせよ

(「齊魯」「齊魯」)を御振病
 行はなれども、明治十八年、明治
 大皇帝がと御親政中いへども、
 されば、御親政の御親政をかね
 たりし御親政を御親政、御親政通り行は
 されば、御親政の御親政をかね
 たりし御親政を御親政、御親政通り行は
 されば、御親政の御親政をかね
 たりし御親政を御親政、御親政通り行は

今
 同、支那の事情について
 は、さう第七十

[illegible]

朝鮮神宮

聊か所感を述べて置

變化にも懸慮し、何れを興盛なす
力と金と體訓とを準備したるは
ばなりませぬ、こゝに吾人の

必要とする時期であり、主として人國氏は過去半世紀に亘つて終したる結束奮六の信念を此の

係の將來を想ふ時に嚴として
の波瀾湧起に備ふべき覺悟を

事變は 無罪を以て終る

萬一致，此之希望，揮之太遠。

でありまして、半島同族(半島同族)と

所說的「充足」

間に會心のこゝろ申すれば

非常に重要且つ多幸な地位に

「戦時より戦後に亘る」

純一無雜之心境合致。然

を促し、内野一掃の國民的結

は、無能のものがあつた。

を要むるの方計は、已に滿洲、

「我が國見たるは日」

主つて、國基を固く、已に海外
擴張して諸所、制度を整備

同日を以て酔ひ所、蔣致園、
趙綱が起りました。又、肥那

へたを両岸の手で押して退けて

果して恐るべきか

陸軍騎兵中佐 土井 明天

何處にも 兵隊だらけ

陸軍騎兵中佐 土井 明天

果して恐るべきか。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

世界革命 の前衛軍隊

世界革命の前衛軍隊。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

極東には 兵力三十萬

極東には兵力三十萬。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

赤色空軍 三千五百機

赤色空軍三千五百機。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

この歴史的聖業に 感激をもつて殉ぜん

この歴史的聖業に感激をもつて殉ぜん。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

年頭所感 宇垣 一成

年頭所感 宇垣 一成。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

見られぬ 入營の送迎

見られぬ入營の送迎。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

将軍就殺 て民心を捕

将軍就殺 て民心を捕。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

国防から 見た経済力

国防から見た経済力。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。



この歴史的聖業に 感激をもつて殉ぜん

この歴史的聖業に感激をもつて殉ぜん。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

彌生町 貸座敷業組合

彌生町 貸座敷業組合。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城不動産株式會社

京城不動産株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

日本紙業會社

日本紙業會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

東亞工業株式會社

東亞工業株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城紙業株式會社

京城紙業株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城印刷株式會社

京城印刷株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城肉商組合

京城肉商組合。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城金物商組合

京城金物商組合。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城軌道株式會社

京城軌道株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

龍山工作株式會社

龍山工作株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

鮮滿拓殖株式會社

鮮滿拓殖株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

中央自動車株式會社

中央自動車株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城自動株式會社

京城自動株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城住宅株式會社

京城住宅株式會社。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城金物商組合

京城金物商組合。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

京城金物商組合

京城金物商組合。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。兵隊だらけの日本。これは、戦時下の日本国民が抱く疑問である。

士氣を緊張振作

時局に對處遺憾なきを期し度いと念願!

警務局長 三橋孝一郎



東 三橋孝一郎 警務局長
時局の進展は、我々の士氣を緊張振作するに資するものである。我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。我々の士氣を緊張振作するに資するものである。我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。

非常時局に對處

内務局長 大竹十郎



非常時局に對處 大竹十郎
非常時局に對處、我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。我々の士氣を緊張振作するに資するものである。我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。

官民一致協力以つて

更新の努力切望

農林局長 湯村辰二郎

更新の努力切望 湯村辰二郎
更新の努力切望、我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。我々の士氣を緊張振作するに資するものである。我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。



更新の努力切望 湯村辰二郎
更新の努力切望、我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。我々の士氣を緊張振作するに資するものである。我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。

更新の努力切望 湯村辰二郎
更新の努力切望、我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。我々の士氣を緊張振作するに資するものである。我々は、時局に對處遺憾なきを期し度いと念願する。

京城辯護士會

京城府醫師會

三菱鑛業株式會社

朝鮮鑛業所

京城旭町一

料理京和亭

盛文堂新聞鋪

朝鮮鰯油肥製造業

水産組合聯合會

堀田鐵工所

朝鮮金融組合聯合會

京畿道内各金融組合

京城酒類卸商組合

秋田株式現物店

朝鮮製鍊株式會社

京畿道高等官食堂員

花月

京城印刷業組合

朝鮮金融組合聯合會

會長 矢鍋永三郎

京城府長谷川町四拾五番地

櫻麥酒販賣株式會社

京城出張所

朝鮮金融組合聯合會

理事 河野秀夫

齋藤清

山本源作商店

京城府明治町壹丁口拾貳番地



若く美しく！
真に目出たい！
クラブのホルモン美容

いつまでも...
スツカリ治して、おかぬと
流感のあとに來る
結核の猛威!!
結核治療の代表的注射薬！

曲夜壕 斬
N-COLLEGE
結核治療の代表的注射薬！
結核治療の代表的注射薬！
結核治療の代表的注射薬！

原因「から治療する」
今津博士の新療法完成
ぜん息・神経痛や
中風・高血圧
治らない

リウマチ神経痛も
原因があるから起るのです
排毒素漢方自宅療法のお知らせ
雲がなければ雨は降らぬ

骨まわく病
原因があるから起るのです
排毒素漢方自宅療法のお知らせ

白なまづ
白い赤いハンセン
原因があるから起るのです
排毒素漢方自宅療法のお知らせ

糖尿病
精力減退
糖尿病の新療法
糖尿病の新療法

丸友戦
急性・慢性
胃腸カタル
肺うくま
特効薬

活胃
第一歩、キ
食ひ過ぎ
飲み過ぎ

僕の時計が
もらへる
グリコの引換證30枚で
僕の時計がもらへる！

紙台込申計時鳩
法方込申
グリコ
抽籤で
七人に一人
他の六人は



今年から幼稚園

輝かき皇太子様の御春

【東京通信】皇太子様の御誕生から、今年で三十四年になります。皇太子様の御誕生は、皇統の継承を保障し、皇室の隆昌を期する上で、最も重要な御誕生であります。皇太子様の御誕生は、皇室の隆昌を期する上で、最も重要な御誕生であります。皇太子様の御誕生は、皇室の隆昌を期する上で、最も重要な御誕生であります。

銃後に戦線に 御活躍の宮様方

「東京通信」大本営下に統帥府の御活躍として重責に當らせ給ふ閣院、伏見陸海軍兩幕僚長宮殿下にはある皇軍を親しく御統監、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである

畏き極み

閑院宮様と前線の若宮様

【東京通信】閑院宮様は、前線の若宮様と共に、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

暴支征戦第二年

朝鮮軍司令官小磯國昭

【東京通信】暴支征戦第二年、朝鮮軍司令官小磯國昭は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

勅任官の虎

張切の山田逵信局長

【東京通信】勅任官の虎、張切の山田逵信局長は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

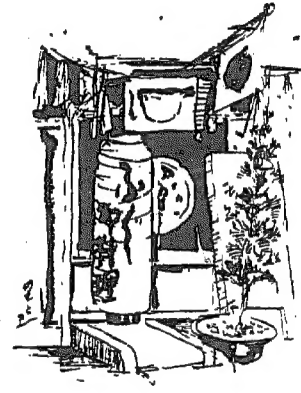
輝く戦勝の春

本府その他の新年式

【東京通信】輝く戦勝の春、本府その他の新年式は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

「はしがき」

「ふぐ」の巻



【はしがき】「ふぐ」の巻は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

京城出身の大河内君遭難

【東京通信】京城出身の大河内君は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

無事救出さる 自宅に入電

【東京通信】無事救出さる、自宅に入電は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

新春参團試合

【東京通信】新春参團試合は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

メロコパ

メロコパの音楽は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

クロダ歯科

クロダ歯科は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

ハキクン

ハキクンの音楽は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

中材藤吉本店

中材藤吉本店は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

朝鮮魚糧株式會社

朝鮮魚糧株式會社は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

長久伊勢吉

長久伊勢吉は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

富野繁一

富野繁一は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

富野繁一

富野繁一は、皇軍の御奮闘を御統監され、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戦の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閣院若宮各殿下と御共に武運連や昭和十三年を迎へさせられた御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮闘遊ばさるるは畏き極みである。

も春新のこ

!て肌若・で顔笑いる明

謹みて
新春を祝福申上ます

★女性世の皆様よ★
より美しくあれ……と
願ふ私共の企望が 今年も又
レイト化粧料の御愛用によつ
て貴女の上に叶へられます様
願ひます



レイト化粧料本舗
株式会社・平尾賛平商店

三大効果

- アレ止めに
- お化粧下に
- ヒゲ剃り後に

質品の高最にめ止レア

ムレクトール



兒島 高信
福 南

松原 純一

小城 文八
京 城 通 分 公 司 設

矢鍋 永三郎
朝 野 合 議 會 聯 合 會

富 永 文 一

野田 新吾

渡邊 彌幸

佐方 文次郎
京 城 通 分 公 司 設

伊森 明治
朝 野 合 議 會 聯 合 會

白石 甚吉
朝 野 合 議 會 聯 合 會

松本 誠
朝 野 合 議 會 聯 合 會

武者 鍊三
京 城 通 分 公 司 設

見目 德太
京 城 通 分 公 司 設

本田 弘一
朝 野 合 議 會 聯 合 會

小林 源六
朝 野 合 議 會 聯 合 會

鈴本文次郎
朝 野 合 議 會 聯 合 會

三輪 邦太郎
京 城 通 分 公 司 設

賀 正
祈 皇 軍 武 運 長 久
戊寅新年紙上名刺交換會



同 不 序 順

柳樂 達見
朝 野 合 議 會 聯 合 會

新田 留太郎
朝 野 合 議 會 聯 合 會

篠崎 哲四郎
朝 野 合 議 會 聯 合 會

鍋木 德二
朝 野 合 議 會 聯 合 會

鈴川 壽男

高 楠 榮

渡邊 龍

本田 建義
京 城 通 分 公 司 設

河原木 宗橘
朝 野 合 議 會 聯 合 會

高木 德彌
京 城 通 分 公 司 設

賀 正
祈 皇 軍 武 運 長 久
戊寅新年紙上名刺交換會



同 不 序 順

大谷 仁兵衛

大塚 俊雄

和田 八千穂

伊藤 榮治

辻本 嘉三郎

大久保 眞敏


杉 山 久

平田 一平

分島 周次郎

木 下 榮

賀 正
祈 皇 軍 武 運 長 久
戊寅新年紙上名刺交換會



同 不 序 順

青木 福司

佐野 彦藏

森 安 敏 暢

松本 正寛

中河原 重吉

井上 主計

白 石 巖

伊藤 壽一

田川 常治郎

塚崎 兼作

吉川 宇造

三宅 耕一
京 城 通 分 公 司 設

酒井 與三吉
京 城 通 分 公 司 設

土井 誠一
京 城 通 分 公 司 設

今村 豊八
京 城 通 分 公 司 設

波多江 千代藏
京 城 通 分 公 司 設

山本 正三
京 城 通 分 公 司 設

山口 重政

齋藤 久太郎

田中 三郎

山上 欽三
朝 野 合 議 會 聯 合 會

永岡 惠
朝 野 合 議 會 聯 合 會

射場 達夫
平 塚 通 分 公 司 設

山脇 金五郎
平 塚 通 分 公 司 設

山口 芳二
平 塚 通 分 公 司 設

金 能 秀
平 塚 通 分 公 司 設

福島 英朔
平 塚 通 分 公 司 設

中原 正作
京 城 通 分 公 司 設

森田 泰祐
京 城 通 分 公 司 設

川田 茂隆
京 城 通 分 公 司 設

土谷 惟一
京 城 通 分 公 司 設

内田 豊
京 城 通 分 公 司 設

尹 日 重
京 城 通 分 公 司 設

一ノ宮 近藏
京 城 通 分 公 司 設

奥山 忠八
西 岡 里

江崎 爲藏
京 城 通 分 公 司 設

大島 常喜
京 城 通 分 公 司 設

木村 寅太郎
京 城 通 分 公 司 設

杉山 秀基
京 城 通 分 公 司 設

古山 治太郎
京 城 通 分 公 司 設

白石 宗城
京 城 通 分 公 司 設

懷杞	同	同	同
德城	同	同	同
普普	同	同	同
通通	同	同	同
學學	同	同	同
校校	同	同	同

會社	未
末吉	吉
豐	組
實	

久長運武賀軍皇祈

東京直轄仕立等洋服

力セモフ

興南本町

君の家

上野敬次郎

電話二〇九番

興南松ケ町

松吉

田中キヤノ

興南本町

小川金物店

小川義松

古里院炭

沙里ヤストロブ

センオーストーブ

西湖津漁業者

(順次不同)

奥山忠八

村田三之助

尹离炳

有馬諭

金奉鶴

布谷國三郎

岡田新

李柱楨

松井三太郎

竹原健一郎

小原重威

李炫國

興南本町

井上酒造支店

電話二七番

興南飲料株式會社

九龍里

興南松上里

和館

砥綿啓太

興南本町

興南館

龜山繁一

<p>映 薊 常 設</p> <p>喜 樂 館</p> <p>前田長太郎</p>	<p>興南消防組</p> <p>組員一同</p>	<p>朝鮮產業協會</p> <p>興南出張所</p>	<p>朝鮮鑛業開發株式會社</p> <p>興南製鍊所</p>	<p>新興鐵道株式會社</p>	<p>朝鮮窒素肥料株式會社</p>	<p>西湖造船鐵工所</p>	<p>朝鮮咸鏡南道興南邑 海陸物產委託販賣並二賣買</p> <p>興南魚菜市場株式會社</p> <p>電話一二二番</p>	<p>帝國在鄉軍人聯合會</p> <p>火藥工場分會</p> <p>在鄉軍人西湖津分會</p>
--	--------------------------	----------------------------	--------------------------------	-----------------	-------------------	----------------	---	---

西湖明太卵 製造組合	西湖明太肝油 製造組合	興南土曜會 株式會社 間組出張所 同 西松組出張所 同 松本組出張所	興南邑春日町 遠田理喜造 電話二九番	興南邑 咸州郡公立學校 職員一同	朝鮮火藥 株式會社	朝鮮咸南咸州郡興南 株式會社 富田商會 興南支店 西湖出張所
---------------	----------------	--	--------------------------	------------------------	--------------	--

